

地域再生計画(港整備交付金) 事後評価

地域再生計画の名称	世界遺産屋久島と水産資源を生かした魅力ある港まちづくり計画					
地域再生計画の区域	指宿市及び鹿児島県熊毛郡屋久島町の区域の一部(指宿港、宮之浦港、安房港及び麦生漁港)					
地域再生計画の作成主体の名称	鹿児島県、屋久島町	計画期間	平成18年度～平成22年度	交付金交付期間	平成18年度～平成22年度	
地域再生計画の取り組みの背景	<p>屋久島は、鹿児島県本土の南方130kmに位置し、周辺は天然の良好な漁場を有していることから沿岸漁業が盛んな地域であるが、漁業者の高齢化等による漁業の経営悪化が地域の産業に大きな影響を与えている。また、屋久島は平成5年に世界自然遺産登録を受けた地域であり、多くの観光客が訪れる本県観光の重要な地域となっているが、本県本土の観光交流拠点である指宿地域との交流促進による観光振興が今後の課題となっている。</p>					
地域再生計画の目標	<p>地域の特性を生かした個性に満ちた産業づくりのため、漁村地域の機能充実と安全性の向上に資する港湾や漁港の整備を促進する。観光振興については、錦江湾や屋久島など世界に誇れる大自然を背景とした観光地づくりを支援するとともに、地域の特性を生かし観光地づくりを推進する。これらの取り組みにより、世界遺産屋久島と水産資源を生かした魅力ある港づくりを目指す。</p>					
地域再生基盤強化交付金事業の概要	<p>〔施設の種類(事業区域) 事業主体〕 指宿港、宮之浦港、安房港、鹿児島県、麦生漁港、屋久島町 〔事業期間〕 港湾施設 平成18年度～平成22年度、漁港施設 平成19年度～平成22年度 〔整備量〕 港湾施設 防波堤、泊地、岸壁(改良)、物揚場、浮桟橋(改良)、道路、緑地、漁港施設 防波堤(改良)、航路(改良)、泊地(改良) 〔事業費〕 総事業費 890,561千円(うち交付金 642,629千円) (内訳) 港湾 782,961千円(うち交付金 556,549千円) 漁港 107,600千円(うち交付金 86,080千円)</p>					
その他の事業	<p>① 漁協合併により経営基盤の強化を図り、漁家の経営安定に資するため、組織としての事業機能・整備体制を進める。 ② 地元で生産される生鮮魚介類のPR及び水産加工品の直販体制づくりを行うとともに、「屋久島のさかな」のブランド化に努め、流通体制の整備及び販路拡大を図る。</p>					
地域再生計画に記載した目標	指標	単位	基準値	目標値	実績値	目標達成度
目標1 屋久島地域の年間観光客数の増加	観光客数	人/年	(平成18年度) 220,000	(平成22年度) 240,000	(平成24年度) 305,201	観光客数増加の目標を達成した。
目標2 浮桟橋のバリアフリー化	浮桟橋	基	(平成18年度) 0	(平成22年度) 3	(平成24年度) 3	指宿港、宮之浦港、安房港の浮桟橋のバリアフリー化が図られた。
目標3 麦生漁港の安全係留隻数の増加	漁船数	隻	(平成18年度) 26	(平成22年度) 40	(平成24年度) 36	防波堤(改良)、航路泊地(改良)により、安全に係留できる隻数が増加した。
目標4 宮之浦港の安全係留隻数の増加	漁船数	隻	(平成18年度) 23	(平成22年度) 44	(平成26年度) 25	防波堤(内)(B)、泊地、物揚場の整備により、安全に係留できる隻数が増加した。
各施設の整備状況写真	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>指宿港</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>宮之浦港</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>麦生漁港</p> </div> </div>					
総合評価	<p>港整備交付金を活用し、港湾施設として、防波堤、泊地、岸壁(改良)、物揚場、浮桟橋(改良)、道路、緑地等を整備し、水産業の振興と屋久島を訪れる人々の安全性と快適性が向上し、観光振興が図られた。また、漁港施設として防波堤(改良)、航路(改良)、泊地(改良)等の整備を行い、船舶の安全係留と生産基盤の強化及び地域の漁業振興が図られた。今後は、整備された港湾や漁港を更に活かし、世界自然遺産屋久島の魅力ある観光地づくりと水産業の振興を推進し、地域活力の創出を図る必要がある。</p>					